



すずしろは大根 それは大地の豊かな恵の象徴 22世紀につなげる農のあり方を 共に考える会

援農状況

10月援農時間 1,528時間（昨年同月 1,419時間、109時間増）、
受入農家 17軒（昨年同月 18軒）、参加会員 49名（昨年同月 49名）、
1月からの累計援農時間 16,781時間（昨年同月 15,819時間、962時間増）

先月に引き続き援農は堅調で、昨年の援農時間(1.9万時間)を超えそうな状況です。

来年1月からは農家謝礼金の改定(30円/時間の値上げ)もあり、より質の高い援農活動が求められています。援農に参加される方のご協力をよろしくお願いいたします。9月から新たに稼働し始めた元横山給食センターの効果でしょうか、野菜の出荷が増えています。白菜、ブロッコリー、里芋や葉物野菜の収穫で忙しくなっています。また、のらぼう菜、玉ねぎ、キャベツの植え付け等、来春に向けての作業も進んでおります。初霜も降り、一日の寒暖差が大きくなってきました。

「少し着込んで作業を始めたが、汗ばんでしまった」ということがありました。衣類の着脱でこまめに調整を行って頂きたいと思います。風邪は万病のもと。健康に注意の上、援農へのご協力をよろしくお願い致します。（北尾）



川町尾崎さんの庭に咲いた皇帝ダリア

理事会報告

11月度理事会（11/18(木) 18:00~21:00 大横保健福祉センターにて。7人出席）

- ・8番目の市民農園報告：名称は『青空ファーム』。小比企町。木の根除去を中西忠一さんにやっていただいた。全部で9区画。2022年3月開設を目指す。栗の木農園の小屋を改築して共同で利用する。
- ・2022年度からの農家謝礼金を540円から570円に改定することを、理事が手分けして各農家さんに説明しました。皆様からご快諾いただき、ありがとうございました。また、「さらに効率の良い援農を目指してほしい」との激励も頂きました。
- ・すずしろ22として農産物を販売するには、①農家会員のものを仕入れる、②事前に理事会に知らせることを条件とする。
- ・令和4年度通常総会の準備スケジュールを決めた。

事務局から

① 10/31 NPO フェスティバルが長池公園で行われ、すずしろ22も出店。農家会員から仕入れた農産物の販売と会のPRをしました。

② 6月にオープンした久保山農園の全34区画に応募いただきました。



久保山農園

共用農具の備え、水道水栓の設置、駐車場あり、直近に公園のトイレあり・・・利用者の皆様からは、手軽に来園出来るのでありがたいと好評です。開設準備に携わっていただきました皆様に御礼申し上げます。（清水）



③ 令和4年2月27日（日）に通常総会を行います。場所は台町市民センターを予定。平常の総会としますのでご出席願います。

④ 富所・新富所農園（加住町）にイノシシ被害が2回あり。市獣害課の担当者が現地を視察。電気柵設置の提案があったが、安全面より設置は難しく対応に苦慮。近くに市が設置した「おり」があるが、警戒感が強く入らない。

⑤ 高月町の農家さんの畑で11/4(木)、21(日)里芋掘りをさせていただきました。参加者7人、スタッフ7人でした。

自然薯試食会のお知らせ

栽培自然薯の普及を目指しておられる農家会員の安留幹雄さんを講師に、自然薯の収穫と試食を行います。

◎日時と会場： 12月19日(日)

① 9:00~10:00 小比企の安留農園自然薯畑(湯殿川沿い、市民農園そば)

収穫前の説明と自然薯の掘り出しの様子を見学。

② 10:10~11:40 横山南市民センター(桐田中学校隣)

自然薯についての講話、とろろ料理の試食 (ご飯もです)

お申込みは①のみ、または②のみでも構いません。

②にご参加の方は食材費として300円徴収させていただきます。

尚、今回は自然薯の販売はありません。

◎定員 30名(先着順)

◎申込先 地産地消担当 佐藤 瑞恵

Email mizue06230415@yahoo.co.jp

電話 090-4912-2117



援農体験記

援農と畑のとても充実している日々

北野台 糠信 栄里

昨年11月からすずしろ22会員になり、援農を始めて1年、小比企の農園を借りて9ヶ月が経ちました。援農では、さつま芋洗い、野菜の袋詰め、ネギ切りと皮剥き、稲干し、苗の植え付け、野菜と桑の葉とブルーベリー収穫など色んな作業をさせていただきました。夏は暑さでヘトヘトになることもあります、どの作業も楽しく、夢中でさせていただいています。

農家のみなさん、すずしろ22のみなさんは、エネルギーで優しく、心温かな方々で、色んなお話もでき、心地良く楽しく援農をさせていただき、日々感謝の気持ちです。頂いたお野菜、自分で作ったお野菜のお陰で、以前より食卓がとても豊かになりました。また、たくさん食べてるのに新鮮&美味しいお野菜と援農で動いてるお陰で元気いっぱい、痩せることができました。頂いたお野菜が美味しく、ナスを食べなかった息子が「おいしい!!」と食べるようになったり、「春菊ってこんなに美味しいんだ!!」「リーフレタス、美味しすぎる~!!」と味見が止まらないことばかりで、野菜の本当の美味しさを教えて頂きました。

借りている農園では、野菜作りを楽しんでいます。トマト、ナス、玉ねぎ、サニーレタス、のらぼう菜など種から苗に育てる育苗も楽しく、家で育てた苗を畑に植える時には息子を一人暮らしに送り出すような少し寂しい気持ちで畑に植えています(笑)。小1の息子には、大根と

人参を担当してもらい、種まき、水やり、間引き、草とり、収穫までを自分でやり、自分で育てた事が嬉しい様で「来年はじゃがいも担当をやる!」とはりきっていて、息子にとってもすごく良い経験ができています。来年度は安留さんに教えて頂いた自然薯にも挑戦してみたいと思います。すずしろ22の会員になり、援農と畑のとても充実している日々で、毎日が楽しく、豊かでありたい気持ちでいっぱいです。来年も益々農を楽しみ、豊かな日々を送りたいと思います。



野草あれこれ

ツワブキ キク科ツワブキ属

本州福島、石川県以西~沖縄に分布。弱耐寒性多年草。元々は海岸に生息しているが、常緑で花が美しく、日なたでも日陰でも良く育つので、観賞用に庭に植えられる。太い根茎から長い柄を持つ腎臓型の根生葉が伸び出す。芽吹きはじめは葉が内側に巻き込まれ、灰褐色の毛におおわれているが、成長とともに毛がなくなる。晩秋、葉の上まで花茎が伸び、直径5cmの黄色い花が付く。つやのあるフキからツワブキ、なまってツワブキになったと言われる。西日本では若い茎葉を佃煮にする(きゃらぶき)。

